

決算説明会資料

2023年9月期 第3四半期

アクセルマーク株式会社（東証グロース:3624）
2023年8月10日



目次

- 1 2023年9月期 3Q業績概要**
- 2 各事業の状況
- 3 2023年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて

1 2023年9月期 3Qサマリー

売上高

501 百万円
(前四半期：518百万円)

営業利益

▲26 百万円
(前四半期：▲24百万円)

当期純利益

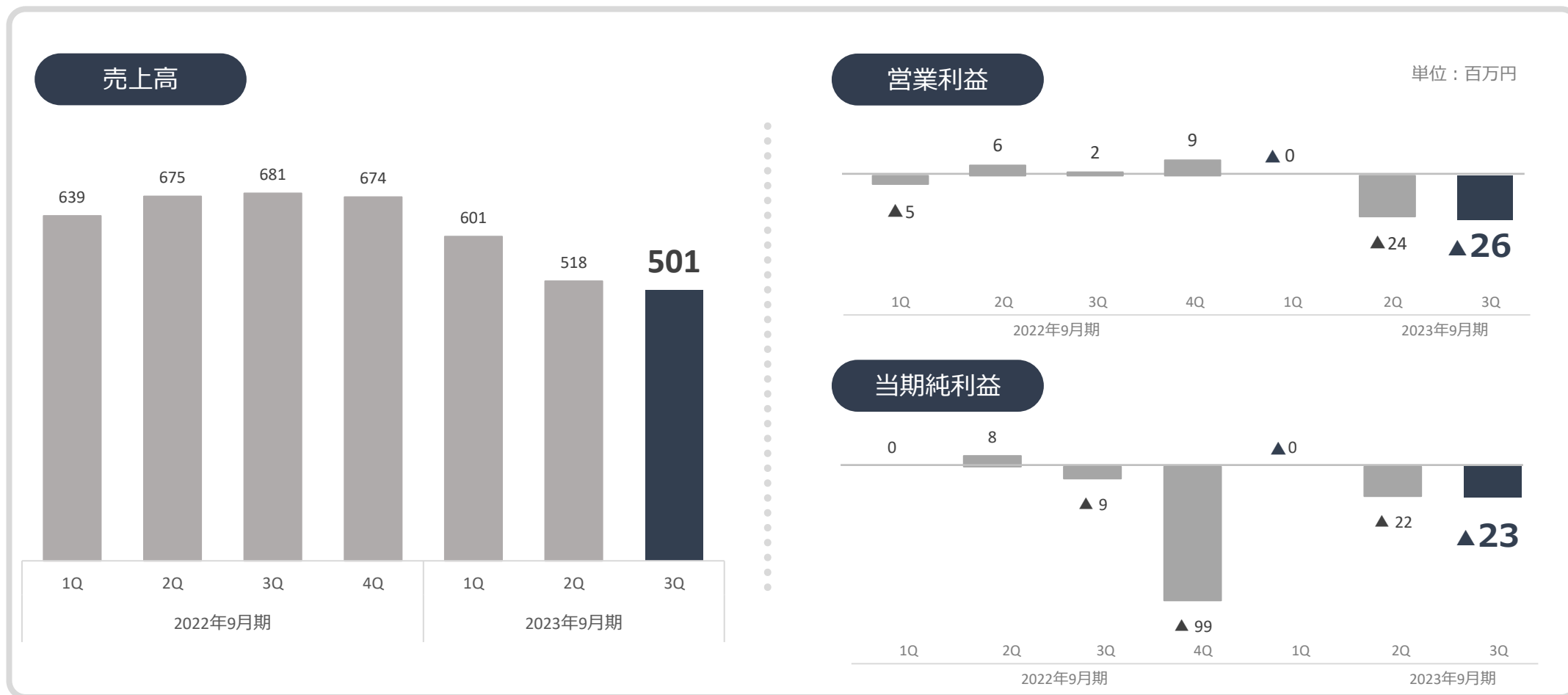
▲23 百万円
(前四半期：▲22百万円)

□ 事業概況

- ・ 広告事業は、アドネットワークサービス「ADroute」にて、一部大口顧客の出稿方針の変更があり出稿量の減少が発生。
- ・ 第2四半期より開発が本格化しているAIを活用した新たな広告プラットフォームに関しては、計画通りに開発を進行。
- ・ ブロックチェーン関連事業は、動画NFTトレーディングカードサービスとして、「HIGH CARDデジタルコレクション」を開始。※

1 業績の四半期推移

当事業年度は中長期的な事業成長のための投資期と捉えており、第2四半期より本格化した広告事業の新しい広告プラットフォーム開発による先行投資が発生



1 損益計算書四半期推移

第2四半期より、広告事業のシステム開発が本格化しているが、業績は計画通りに推移

単位：百万円

	前期		当期		当期 3Q	QonQ 差異
	4Q	1Q	2Q	3Q		
売上高	674	601	518	501	▲17	
売上原価	590	523	467	447	▲20	
売上総利益	84	77	50	54	+4	
販売費及び一般管理費	75	78	75	80	+5	
営業利益	9	▲0	▲24	▲26	▲2	
営業外収益	3	0	5	1	▲4	
営業外費用	1	2	3	0	▲3	
経常利益	11	▲1	▲23	▲24	▲1	
特別利益	1	1	1	0	▲1	
特別損失	109	-	-	-	-	
税引前当期純利益	▲96	▲0	▲22	▲23	▲1	
法人税等	3	0	0	0	-	
当期純利益	▲99	▲0	▲22	▲23	▲1	

1 貸借対照表概要

広告事業のシステム開発投資により、無形固定資産が増加、
引き続き財務の健全性を維持

単位：百万円

	2022年 9月期 4Q末	2023年 9月期 3Q末
流動資産	1,476	1,343
現金及び預金	1,240	1,098
売掛金	198	197
その他	37	48
固定資産	84	152
有形固定資産	13	11
無形固定資産	1	78
投資その他の資産	69	62
資産合計	1,560	1,496
自己資本比率	59.5%	60.2%

	2022年 9月期 4Q末	2023年 9月期 3Q末
流動負債	246	233
買掛金	175	193
その他	71	39
固定負債	378	356
転換社債型新株予約権付社債	378	356
負債合計	625	590
資本金等	1,025	946
利益剰余金	▲100	▲47
新株予約権	5	5
その他	4	1
純資産等合計	935	906
負債・純資産等合計	1,560	1,496

目次

- 1 2023年9月期 3Q業績概要
- 2 各事業の状況**
- 3 2023年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて

2 2023年9月期 各事業の取り組み



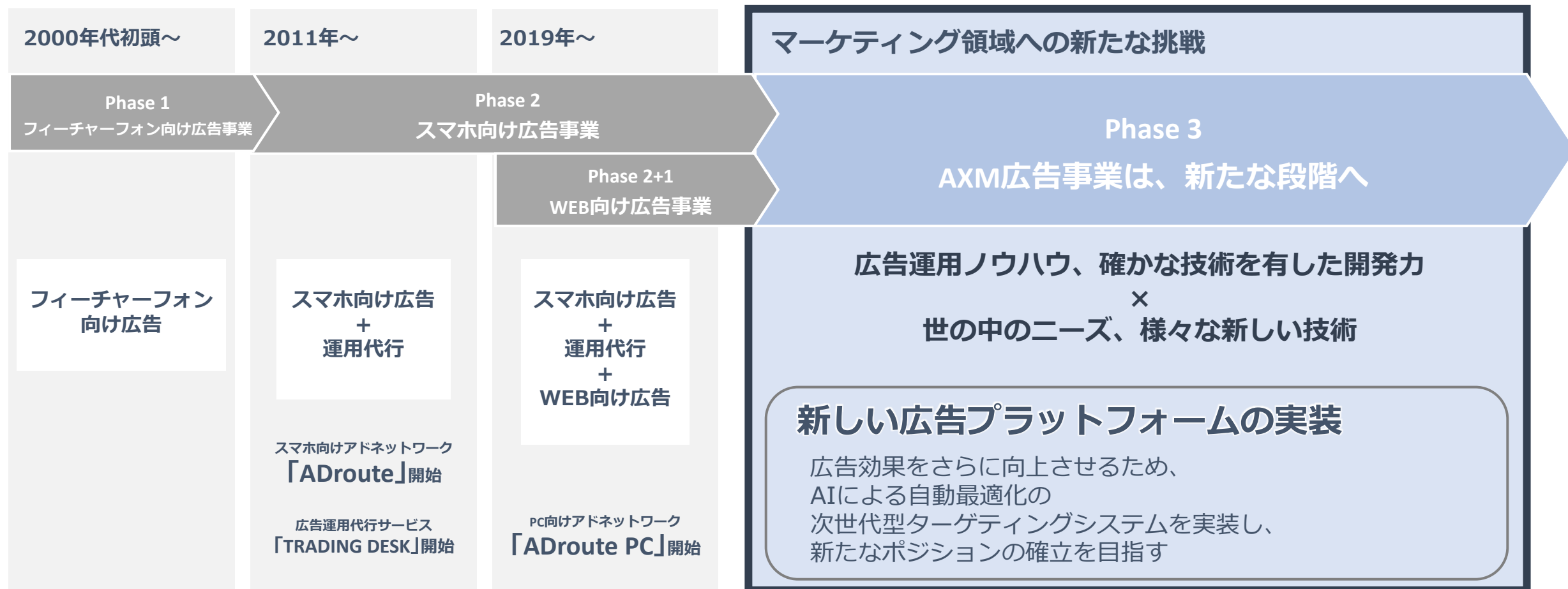
広告事業

その他事業
ブロックチェーン
関連事業

その他事業
IoTヘルスケア事業

2 広告事業 今までの経緯～今後

2000年代初頭にフィーチャーフォン向け広告を対象とした事業に参入、時代やクライアントのニーズを汲み取り、既存のノウハウと様々な技術をかけあわせて事業拡大を推進



2 当社の目指す広告事業の方向性

『デジタル領域におけるイノベーションの推進』

デジタル領域に常にアンテナを張り、革新的なサービスを提供し続ける



● AI(人工知能)技術の活用

- ・次世代型ターゲティングシステムを搭載したエンジンの開発
- ・自社開発のAIや、OpenAI等に代表される「生成系AI」を活用した精度の高い広告配信システムの開発

● ブロックチェーン領域 × 広告

- ・ブロックチェーン領域での広告配信
- ・ブロックチェーン技術を活用した透明性の高い広告配信システムの検討

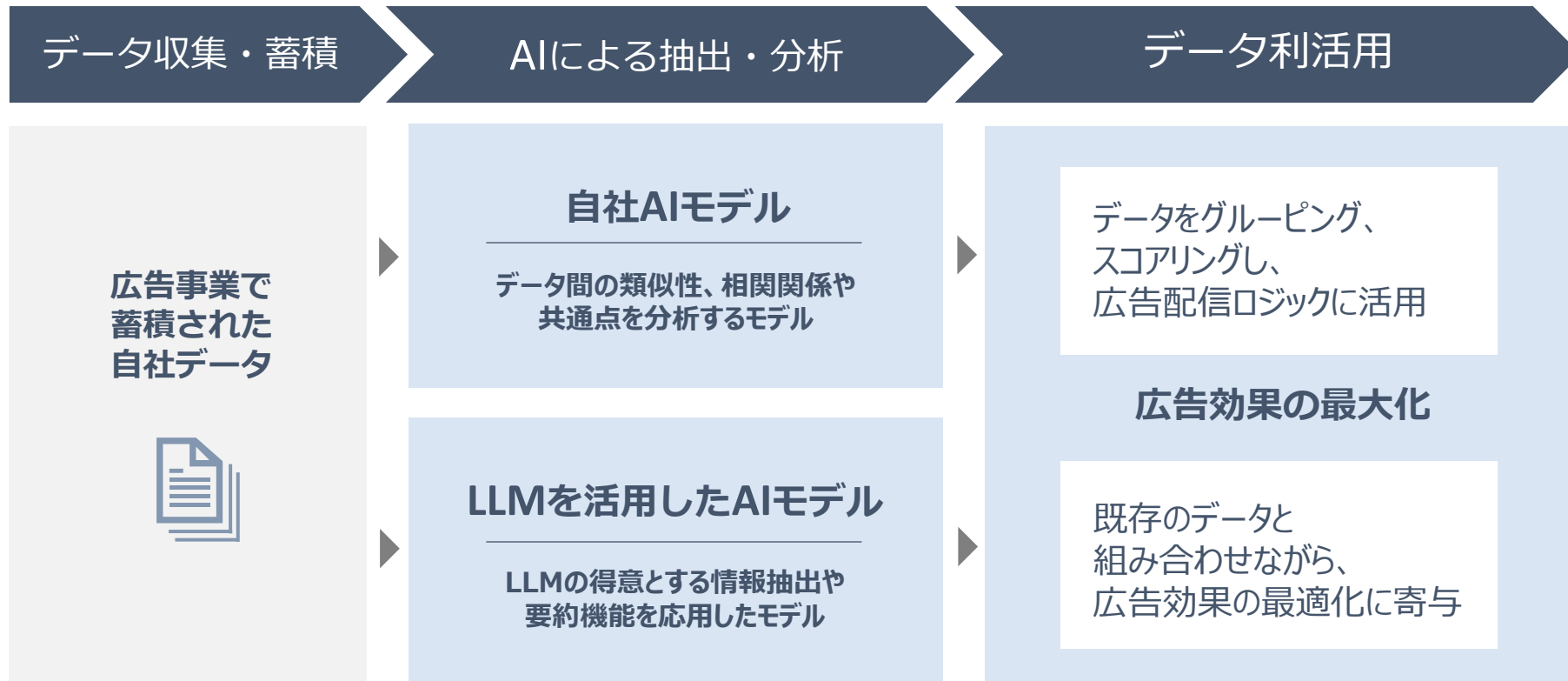
広告運用ノウハウ & 確かな技術を有した開発力

AI技術を活用し、より高精度なターゲティング広告の提供。

ユーザーのプライバシー保護に配慮した広告配信システムを構築、かつ、透明性の高い広告配信を実現。

2 広告事業 AI(人工知能)技術の活用として

自社開発のAIモデルや、OpenAI等に代表される「生成系AI」を活用した精度の高い広告配信システムを開発、現在最終フェーズによる検証中



※LLM(Large Language Models)とは、大量のテキストデータを使ってトレーニングされた自然言語処理のモデルのことであり、テキスト分類や感情分析、情報抽出、文章要約、テキスト生成、質問応答といった、さまざまな自然言語処理のタスクに適用できる。

2 広告事業 「ADroute」 サービス拡大戦略

サービス拡大に向けて、既存 / 新規クライアント向けの機能拡充を順次実施

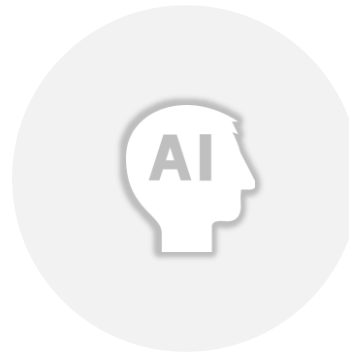
新広告メニュー



動画広告メニュー 「QuickStreamAd」の提供

提供開始より、導入クライアントは順調に増加中。

配信ロジック開発



AI/データを活用した 配信ロジック

配信ロジックに関して、「ADroute」で蓄積されたデータを活用して検証中。

Cookie規制対応



規制に対する対応を進行中

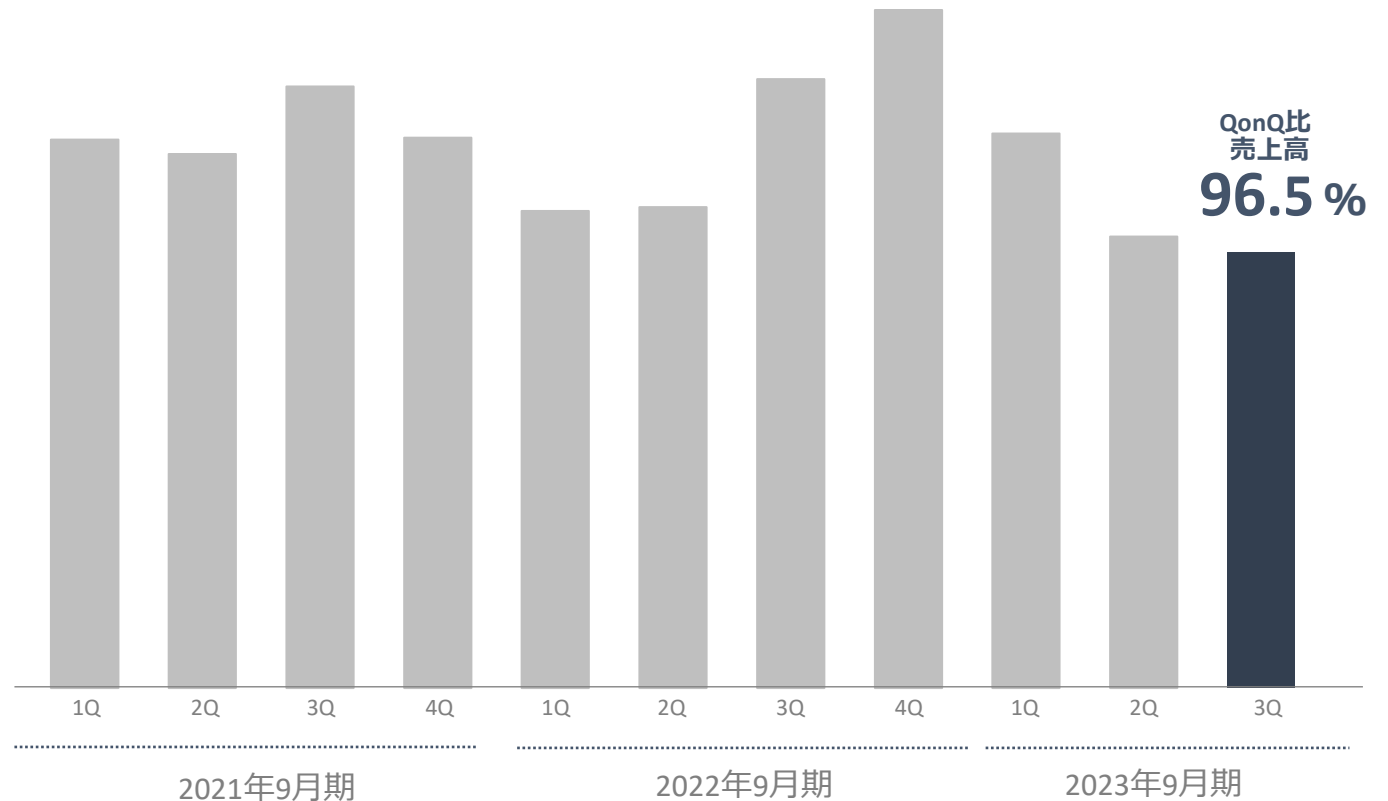
2023年4月、SafariアップデートによりCookie規制がさらに強化されるも、進行中の対応により問題なく運用できている。

2 「アドネットワーク」 サービス状況

昨年までのコロナ禍による巣ごもり需要も一段落し、コロナ特需の反動が継続、また、一部大口顧客の出稿方針の変更があり出稿量の減少が発生。

アドネットワーク

- **ADroute**
 良質な広告をお届けする
 月間200億impを超える
 アドネットワークサービス



2 「デジタルマーケティング」領域 サービス状況

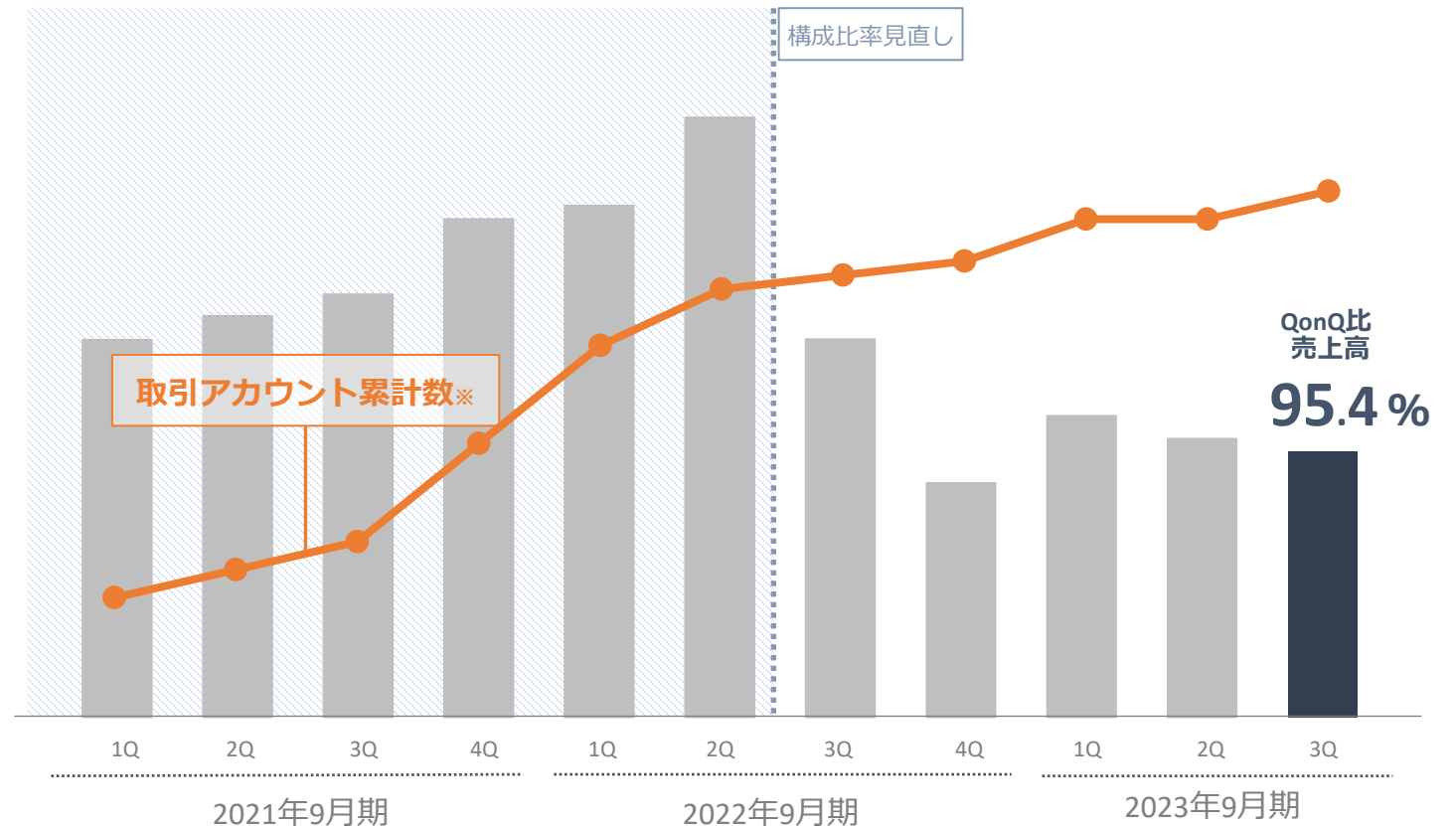
前期、債権管理の健全化を図るため既存取引先の構成比率見直しを実施して以降、今後の事業拡大のため、組織体制の強化およびサービスメニューの強化を実行

デジタルマーケティング領域

● TRADING DESK

広告運用代行

中小事業者に特化した
eコマース販売促進サービス



2 2023年9月期 各事業の取り組み

広告事業

その他事業
ブロックチェーン
関連事業

その他事業
IoTヘルスケア事業

2 ブロックチェーン関連事業 今までの経緯～今後

Free to Play and Earnのブロックチェーンゲームとして、
トレサカ Jリーグの成長に注力していく



2 ブロックチェーン関連事業



Jリーグ トレーディングサッカー

「Free to Play and Earn

(無料ではじめて楽しみながら稼ぐ)」の体験が拡大！

オファー機能の大幅リニューアルにより、ユーザー自身が放出したい選手を金額設定とともに放出リストに登録することができ、よりスピーディーな取引を実現。選手の獲得・放出の活性化に貢献。

※株式会社プレイシンクが公益社団法人日本プロサッカーリーグとのライセンス契約及び開発・運営を、アクセルマーク株式会社がパブリッシングを担当



HIGH CARD デジタルトレカコレクション

世界初デジタルコレクションサービス開始！

「Collection and Earn」領域として進行している「アニメなどの映像作品IPの動画をNFTトレーディングカードとして発行するサービス」について、株式会社プレイシンクと連携し、2023年5月31日付でサービス提供を開始

※株式会社プレイシンクが株式会社トムス・エンタテインメントとのライセンス契約及び開発・運営を、アクセルマーク株式会社がライセンス許諾獲得の取次業務を担当

2 2023年9月期 各事業の取り組み

広告事業

その他事業
ブロックチェーン
関連事業

その他事業
IoTヘルスケア事業

積雪深自動モニタリングシステム

YUKIMI



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」を活用し、自治体への導入を推進中。

デジタル田園都市国家構想推進交付金とは、内閣府より実施されているデジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上を実現することを目指し、課題解決のモデルケースとなり得る取り組みなどを支援する交付金であり、YUKIMIを通じて地域創生に貢献する。

Ascella Real Time System

RAIL System※と言われる分子診断技術を用いた新型コロナウイルスを含む感染症の迅速診断法

※DNA伸長反応において、反応の際に副産物としてリアルタイムで発生する発光を検出することにより、核酸を検出する新しい方法



国内の第三者研究機関にて、迅速性、検出感度、再現性の評価を行い、迅速・簡便かつ高感度にウイルスを検出でき、広いアプリケーションへの応用の可能性が示されたことで、引き続き、様々な可能性を検討。

目次

- 1 2023年9月期 3Q業績概要
- 2 各事業の状況
- 3 2023年9月期 業績予想**
- 4 今後の方針 & 見通しについて

3 2023年9月期 業績予想の進捗

単位：百万円

	2022年9月期 通期 実績	2023年9月期 3Q累計 実績	2023年9月期 通期 予想	
			上限	下限
売上高	2,671	1,621	3,000	2,500
営業利益	13	▲51	▲51	▲203
経常利益	10	▲50	▲49	▲202
当期純利益	▲100	▲47	▲52	▲204

※中長期的な事業成長のための大規模投資として、最大約3億円の投資を計画に見込み実行しております。

目次

- 1 2023年9月期 3Q業績概要
- 2 各事業の状況
- 3 2023年9月期 業績予想
- 4 今後の方針&見通しについて**

全社

中長期の事業拡大のための投資期と捉え、
「事業規模の拡大への投資」と「人材・働く環境への投資」を実行

既存事業

● 広告事業

引き続き収益事業として、事業拡大を推進。
また、マーケティング領域のプロダクト、
ソリューション等のサービス拡張を
させていくため、
「AIを活用した新しい広告プラットフォームの実装」
を目指し投資を実行。

新規事業

● BC関連事業

「トレサカ Jリーグ」のサービス拡大を図る。
他社とのアライアンス展開についても検討。

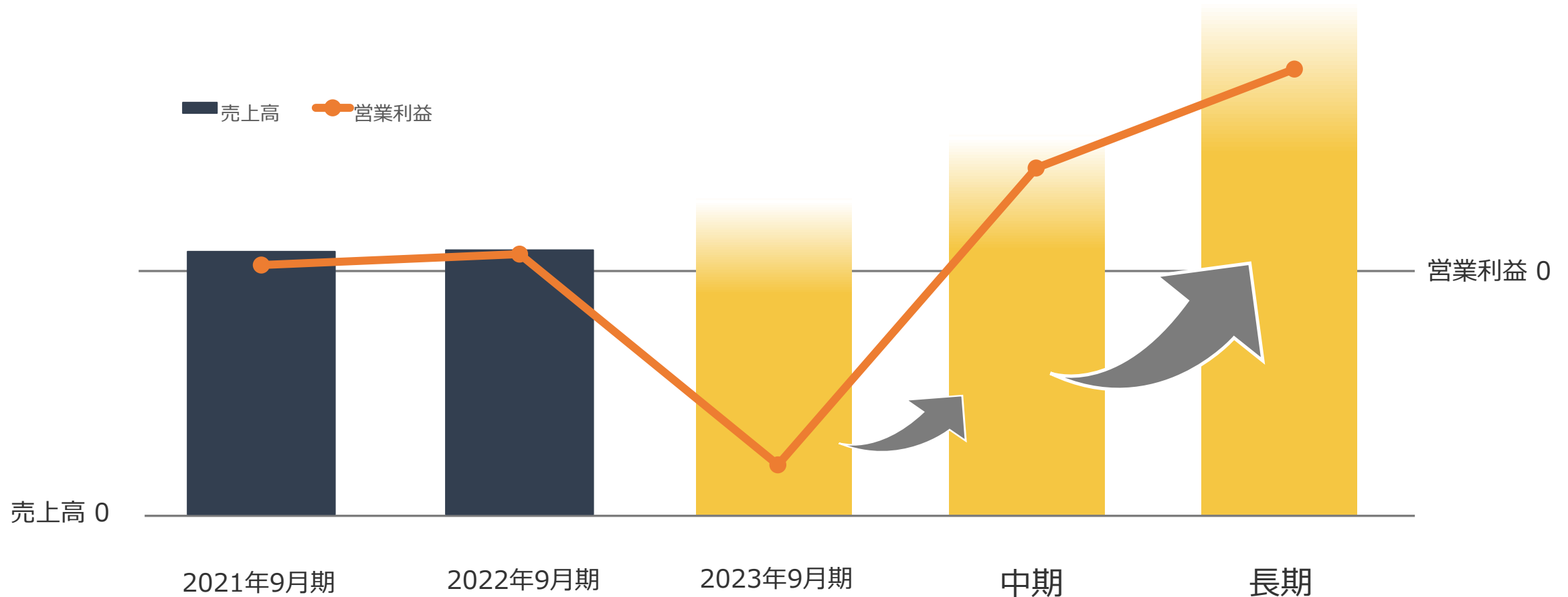
● IoTヘルスケア事業

積雪深自動モニタリングシステムYUKIMIの
サービス拡大に向け営業に注力

Ascella社との取り組みに注力して、
引き続きヘルスケア × IoT市場
での様々な可能性を検討。

4 今後の見通しについて

2024年9月期上期まで投資を予定、中長期での事業成長・拡大を見込む
 売上規模の拡大とともに、利益率向上を経営課題として取り組み、
 将来的に強固な利益体質を構築していく



「楽しい」で世界をつなぐ



当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、

事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>